



川棚げんきだより

長崎県立川棚特別支援学校
令和6年5月1日 発行
文責：文化図書部

「50年の歴史の継承」

校長 中村 由美

今年度4月より本校の校長として着任いたしました中村由美と申します。よろしくお願ひいたします。

4月1日に学校前の坂道を車で登って来ると、山肌にそびえる桜の木には、見事に桜の花が咲き誇り、川棚の自然豊かな地にある川棚特別支援学校へ、再び着任できた喜びを感じた次第です。私は平成5年度から9年度までの4年間、本校に勤務しており、その頃は、川棚養護学校の名称で、高等部の設置はまだされておらず、小中学部の児童生徒のみで50名ほどでした。平成22年度の法改正に伴い、川棚特別支援学校へと校名が変更となり、平成29年度に高等部が設置されたことを機に、校舎内の改装・整備がされ、27年ぶりに入った校舎は、以前より廊下や教室が大変明るくなり、学校全体から活気を感じ、児童生徒の学習環境としても、職員が働きやすい職場としても、よい環境になっていました。また、教育課程も見直され、児童生徒の実態により応じたものとなり、小学部から高等部までの一貫した系統的な学びが確保され、「身に付けてほしい力」が教育活動の中でしっかり学ぶことができる内容となっていました。

昨年度、川棚特別支援学校は創立50周年を迎え、「未来へつなごう川棚魂」をスローガンに掲げ、取り組まれてきました。51年目の今年度は、これまで大切にしてきた川棚特別支援学校の「50年の歴史」を私たちが確実につなぎ、新たなことにも挑戦していきたいと思っています。児童生徒から笑顔があふれ、学校が楽しく、行きたいと思ってもらえる学校にするために、学校と保護者や地域の皆様と手を取り合い、子供たちのためにチーム川特一丸となって、子供たちの伸び行く芽を育て参りたいと思いますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



令和6年度 入学式 ～ようこそ!ピッカピカの1年生たち☆～

令和6年4月9日(火)、高等部と小・中学部の入学式が行われました。

新入生は在校生の先輩たちに見守られながら緊張の面持ちで入場しました。高等部入学式では無事校長先生から入学許可をいただき、小・中学部入学式では呼名に元気な返事をして、川棚特別支援学校に28名の新たな仲間が加わりました!

